



むなかた市議会だより

平成30年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

委員会のメンバーがかわりました

平成30年11月6日に臨時会が開かれ、常任委員会と議会運営委員会の委員がかわりましたのでご紹介します。



総務常任委員会

担当：総務部、経営企画部、教育子ども部、監査委員および公平委員会の所管に関する事項ならびに他の委員会の所管に属しない事項

【後列左から】

神谷建一委員 小島輝枝委員
新留久味子委員 北崎正則委員
【前列左から】
森田卓也委員長 上野崇之副委員長



社会常任委員会

担当：市民協働環境部および健康福祉部の所管に関する事項

【後列左から】

井上正文委員 福田昭彦委員
笠井香奈枝委員 吉田剛委員
【前列左から】
井浦潤也副委員長 岡本陽子委員長
植木隆信委員



建設産業常任委員会

担当：都市建設部、産業振興部、下水道課および農業委員会の所管に関する事項

【後列左から】

岩岡良委員 石松和敏委員
末吉孝委員 伊達正信委員
【前列左から】
安部芳英委員長 小林栄二副委員長



議会運営委員会

担当：議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する事項

【後列左から】

安部芳英委員 森田卓也委員
【前列左から】
花田鷹人議長 岡本陽子副委員長
神谷建一委員 植木隆信副議長

平成30年12月定例会のあらまし

■本定例会は、12月3日から12月21日までの19日間で開催されました。
■12月4日から12月7日の4日間、16人の議員による一般質問が行われました。(2、3ページ参照)
■市長提案の議案13件について審議を行い、本会議ですべて可決されました。(主な議案の内容および議決結果は1、4ページ参照)

主な議案

可決
宗像市市民カード条例等を
廃止する等の条例

31年4月末に市民カードなどを利用した自動交付機による諸証明交付サービス終了を予定しており、関係条例の廃止や新たなサービス推進にむけた改正などを行うもの。

委員会では、引き続き自動交付機を使い続けた場合の経費やサービス終了の周知方法などに関する質疑が出されました。

主な意見

《反対意見》

●市民へのサービス低下を招かないために、市役所の自動交付機での証明書交付サービスを引き続き提供してよいのではないか。



市役所正面入口横の自動交付機

新年、あけましておめでとうございます



花田鷹人議長

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。日頃より、宗像市議会に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年5月には谷井博美市長が勇退され、伊豆美沙子新市長が誕生しました。議会は二元代表制のもと、ともに住民を代表する首長と緊張関係を保ちながら対等の機関として、市政運営の基本的な方針を決定(議決)し、その執行を監視します。また、積極的な政策提案を通して、議会の役割を果たしてまいります。

昨年11月の臨時会において、各常任委員会は

可決 30年度一般会計補正予算

強い農業づくり交付金 5億円

デリカフーズ株式会社のカット野菜工場建設に対する農林水産省の補助金5億円を計上。工場は東郷3丁目に建設され、24時間365日稼働予定。雇用の創出、税収の増加、地域農業の活性化、規格外野菜の消費拡大などが期待される。

主な質疑

Q 雇用はどれくらい見込まれるか。

A パート・アルバイトを含めて300人程度の予定。

Q 地元への説明会は不要なのか。

A 事業概要が固まれば、必要に応じて地元にも説明していく。

Q 工場立地に伴う環境負荷などの調査は。

A 野菜の残リかすは、食品リサイクル法に基づき堆肥にする予定。また騒音にも十分配慮したいと聞いている。

Q 周辺の交通への影響は。

A 宗像の交通状況を会社に伝えながら情報共有し、なるべく交通渋滞が発生しないよう協議していきたい。

市立学校空調設備整備事業費 9億2624万円

市立学校への空調設備整備事業が、国の30年度補正予算に伴うブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金の採択事業となったため、歳入に国庫補助金1億6236万円と、市債7億6360万円を計上する。事業は31年度に実施するため、全額を来年度に繰り越す。

主な質疑

Q 今後のスケジュール

A 工期の中心は来年の夏休み期間。少しでも早い稼働を目指して協議を進めていきたい。

Q 例えば工事を春休み

に行うなど、少しでも早く設置できないか。
A 春は学校も多忙な時期である。児童・生徒の安全確保を考えると、春休みに設置することは難しい。

Q 地元企業の活用により地域活性化につなが

ると思うが。
A 地場企業をできる限り採用することについては、あらかじめその要件を公表している。地域貢献を実施していきたいという提案も受けている。今後の協議を通して、徹底していきたい。

副議長就任あらためて



植木隆信副議長

11月6日の臨時会

で、石松和敏副議長の辞任に伴う副議長選挙が行われ、植木隆信議員が副議長に選出されました。

このたび、副議長の大役をお引き受けし、任務の重さを感じています。副議長として議長を補佐し、民主的な議会運営のために努めたいと考えています。議会は、予算の使い方など市民の立場で行政をチェックします。そのためにも、考えの違う議員が情報を共有し、切磋琢磨しながらお互いに尊敬し、団結した議会にしていきたいと願っています。

宗像市議会議員一同

平成30年12月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

平成30年12月4日から12月7日の4日間にわたって、16人の議員が合計28項目の質問を行いました。

○質問を行った順に掲載しています。

○掲載項目などは質問を行った議員が選択しています。

○質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは2月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



豪雨と共存できるまちづくり
とびうおクラブ／安部 芳英



赤間第8雨水幹線

問 大規模施設などに調整池や浸透桝の設置、浸透性舗装、芝生駐車場などの整備をすることで雨水の一時貯留や浸透機能向上が図れないか。また、学校や公園、公共施設に貯留施設や浸透緑地帯などの設置を検討できないか。

答 現在一部の公共施設に雨水の一時貯留や浸透機能を有した芝生駐車場

シビックプライドを
育む広報紙

問 誰にとっても読みやすいユニバーサルデザイン書体にならないか。早急に検討する。

答 27年度から赤間第8雨水幹線のしゅんせつを行っており今年度末までの実施を予定している。



有害鳥獣被害対策について
宗像志政クラブ／伊達 正信



問 世界遺産登録後、大島・地島は来島者が増加。観光客の安全対策も含め離島の被害防止対策は。防護柵対策に加え今年度から地域住民と猟友会が連携して地域ぐるみ捕獲活動推進特別事業を行っている。また、地島では年に数回、猟友会による駆除も行っている。

コミュニティ・
スクールの導入を

問 コミュニティ・スクールと小中一貫教育を一体的に推進できないか。小中一貫教育の第1期は学びの場を縦につな



岬地区の活性化に向けて
とびうおクラブ／北崎 正則

問 岬地区活性化構想検討委員会の趣旨、検討事項の解決方法は。

答 地域のにぎわいづくりのためにどう来訪者を誘導していくかを検討の柱として、まずは人の流れをつくる実証実験や、複合施設誘致、イベント開催などを考えており、具体化していきたい。

問 第4回宗像漁協漁師まつりについて、その成果と今後の方向性は。

答 6千人を超える来場者があり、多くの方に宗像の海産物や鐘崎漁港などのPRができた。今後は、海に関する体験学習



「漁師まつり」地引網の様子



児童虐待を防げるまちに
公明党／岡本 陽子

問 児童虐待を防げるまちについて、市の考えは。

答 宗像児童相談所（以下、児相）が新築移転し、31年1月に業務開始する。また31年度からは一時保護所も新設され、ケアが必要な子どもたちに対して一層きめ細かな支援が可能になる。市としてもフンストップ窓口として開設した子ども相談支援センターを核として児相や宗像警察署との連携強化をさらに進める。

問 虐待を通報しやすい仕組みづくりが必要では。

答 29年度に市の窓口で受けた0歳から18歳まで



児童相談所全国共通3桁ダイヤル189



コミュニティ政策の展望について
宗像志政クラブ／井浦 潤也

問 本市はコミュニティ運営協議会を中心とした地域分権、地域と行政の協働によるまちづくりを推進してきたが、今後の運営や協働のあり方は。

答 課題解決には、地域の共生力の維持が必要で、自治会の加入をさらに促進していく。また企業など多様な主体との協働事業も進めていく。

問 コミュニティ機能の充実には行政からの委託業務などの負担軽減も重要と考えるがその対策は。

答 12月に実施する会長・事務局長合同研修を



不登校ひきこもりの理解と支援を
ふくおか市民政治ネットワーク／笠井 香奈枝



問 適応指導教室に通わず自宅から出られない児童生徒に対する支援は。その子にとって効果的な方策を検討し指導、支援計画を立て改善に努めるとともに、スクールソーシャルワーカーが学校や福祉など関係機関をつなぎ支援に努めている。今後は家庭訪問相談員派

答 本市でも直面している問題で今後さらに増えることを認識している。地域包括支援センターを含め問題解決に努めたい。また、大人の居場所づくりは内容も含めて考えたい。



義務教育から金融教育を
日本維新の会／岩岡 良

問 将来的に、社会保障に頼れない時代の到来が予想される。その時を迎えるにあたり経済的、社会的に自立できる強い個人の育成が必須である。そこで総合学習の時間などを活用し、義務教育の段階から金融教育を体系づけるべきではないか。具体的には本市の教育課程に金融広報中央委員会の金融公開授業を取り入れてはどうか。

答 非常に参考になる題材である。選択授業の一項目として取り扱う方向性も考えていきたい。



見えにくいJR東郷駅大社口設置の観光案内板

来訪者目線の観光施策を

問 東郷駅宗像大社口設置の観光案内板は、柵および設置場所の不具合で来訪者にとっては極めて見にくいものになっている。改善すべきでは。

答 案内板としては不適切である。来訪者おもてなしの観点からも、玄関口にふさわしいものになるよう早急な改善を図る。



教員の長時間労働の是正を
日本共産党／新留 久味子

問 本市の超過勤務実態調査から過労死ラインを超える教員の割合が小学校約15%、中学校約30%という実態が明らかに。過労死ラインを超えている教員の聞き取り調査を行ったか。

答 超過勤務80時間を超える教員の勤務実態を校長が把握し学校の問題として解決に向け協議などを行うこととしている。

問 教員の職場アンケートが検討できないか。

答 働き方の改善を検討するための手法としてアンケートを実施するかは各学校での協議などで判断することになる。

問 特別支援学級数の増加に伴い、支援員の増員を検討できないか。

答 来年度以降も特別な支援を要する児童・生徒数の増加が見込まれるため増員を検討する。

その他の質問
住宅地における農薬散布について。



（※1）189＝児童相談所全国共通ダイヤル。（※2）8050問題＝ひきこもりの長期化、高齢化による社会問題。80代前後の親が50代前後のひきこもりの子の生活を支えている状況を指す。（※3）ハンブ＝通過する自動車を減速させるために道路の路面に設けられた凸状の部分のこと。また、道路の色などを変えて凹凸があるように見せるものをイメージハンブという。

(※4) 終活Ⅱ人生の終わりに向けた活動。(※5) クラウドファンディングⅡある目的のため、インターネットを通じて支援者から資金を集める手法。(※6) ピッチⅡ短い時間で自分の意見やアイデアを説明すること。アメリカのシリコンバレー発祥の言葉。



学校プール施設更新の再検討を 公明党／石松 和敏

問 本市の公共施設維持更新計画には学校プールの記載はないが、どの時期に策定するのか。

答 国からは2020年度までに、この要請があるが本市では2019年度を目途に策定する予定。

問 学校施設の長寿命化計画の財源を算算すると、必要なコストが増え財源不足が生じるのでは。

答 次期計画の見直しの中で総面積の圧縮まで明確に手をつける必要があると考えている。

問 1学校1プールの原則の見直しは。



答 1学校1プールにと



「地域おこし協力隊」成果と課題は 宗像志政クラブ／神谷 建一

問 協力隊の活動によりどのような地域おこしを進めて行くのか。

答 新しい話題や定住化など協力隊がきっかけで起こる変化を地域とともに育てていきたい。

問 鐘崎地区のあまちゃん今後の活動計画は。

答 海女漁の継承、鐘崎観光・歴史ガイド、体験学習メニューなどの企画。

問 隊員同士の連携は、さらなる地域活性化につながるかと考える。隊員を中心とした若者が集まる拠点づくりができないか。



地域おこし協力隊「あまちゃん」



お金を稼げるまちづくりを 宗像志政クラブ／吉田 剛

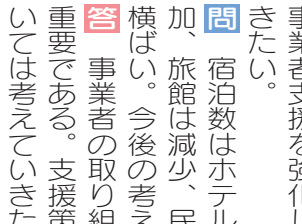
問 世界遺産登録に伴う企業との連携は。

答 航空会社、菓子、飲料メーカーなど複数の企業から支援を得て、宗像の認知度、知名度は確実に上がってきている。

問 今後の行政には、スピード感を持って動く民間企業との窓口となる担当部署が必要では。

答 検討していきたい。

問 宗像の独自性をもった新たなチャレンジ事業「宗像あなごめしプロジェクト」「宗像のテンちゃん」などの支援は。



（※5）を活用した支援を行っている。また創業支援ネットワークも立ち上げたところで、今後も事業者支援を強化していきたい。



住宅都市宗像のこれから 宗像志政クラブ／井上 正文

問 今後の日の里・自由ヶ丘地区の団地再生は。

答 住宅ストックの多様な利活用の促進やまちのぎわいづくりに関する活動を進めていきたい。

問 民間企業の参入を促す具体的な取り組みは。

答 実現的な施策を検討するために宗像市都市再生事業推進協議会の中で

問 民間事業者の意見を聞く場を設けている。さらに民間活力を活用した取り組みを行うため31年1月30日に都市再生ピッチ大会（※6）を開催する。

問 住宅都市としてこれからの宗像市が目指す夢とその決意は。

答 団地再生は宗像市の生き残りをかけた重要な施策である。URや民間事業者との連携を図り、宗像に住んで良かったと思われるまちでなければならぬ。郊外団地再生の1つのモデル事業としてこの団地再生を何とか果たしたい。



日の里団地



母子家庭支援策の強化を 日本共産党／末吉 孝

問 幼児教育無償化の内容と実施スケジュールは。

答 国からの正式な説明はないが、国の基準に準拠し、今年10月からの実施を予定している。

問 本市の母子家庭の養育費の実態は。

答 30年8月末現在、児童扶養手当などの受給資格者は840人で、そのうち養育費をもらっている人は187人である。

問 養育費立て替え事業を検討してはどうか。

答 先進地の実施状況などの調査を行いたい。



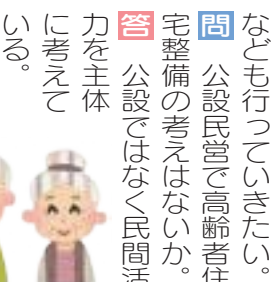
高齢者が安心できる 住み替え施策 日本共産党／末吉 孝

問 高齢者の住み替えや終活（※4）の選択肢の情報。

答 選択肢を増やすことは重要である。住み替えなどの活用、ライフスタイルを考えるセミナーなども行っていきたい。

問 公設民営で高齢者住宅整備の考えはないか。

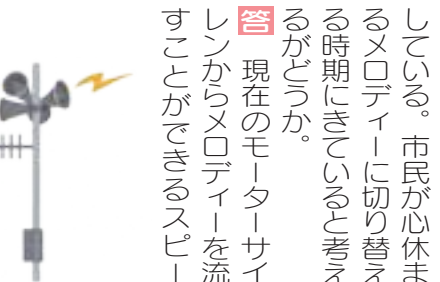
答 公設ではなく民間活力を主体に考えている。



サイレンからメロディーに 日本共産党／植木 隆信

問 5時のサイレンは火災などの緊急時に備えた点検、確認が目的と聞くが、多くの自治体では防災無線によるスピーカーを設置しメロディーを流している。市民が心休まるメロディーに切り替える時期にきていると考えるがどうか。

答 現在のモーターサイレンからメロディーを流すことができるスピー



分かりやすい住所(字)に 日本共産党／植木 隆信

問 隣接した団地と字名が違つために不自由している地域がある。字の変更ができないか。

答 住民の要望で字を変更する場合は、要望する側、受け入れる側それぞれの自治区からの要請を受け、関係住民への説明会、地権者や関係機関との協議を経て、議会上程することになる。地元の見解を尊重しながら丁寧に手続きを進めたい。



市民の協働と自治を支えるために 市民自治の会／上野 崇之

問 各地区の役員はなり手不足や自治会の負担軽減策の検討状況は。

答 各自治会長へのアンケートと事務局長へのヒアリングを基に検討した。今年度からは、自治会長にコミュニティ活動の重要性を説明したうえで、会議や事業の効率化、広報など配布物削減に取り組むこととし、今後は各地区の活動内容にも踏み込んだ軽減策を検討する。

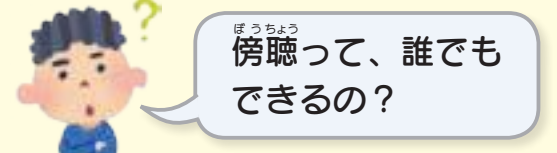
問 図書館の利用状況の課題とその対策は。また

答 図書館の利用状況の課題とその対策は。また



宗像市民図書館（宗像ユリックス内）

市議会 Q & A



傍聴って、誰でもできるの？

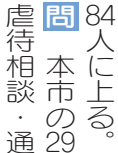
本会議や常任委員会は誰でも傍聴できます。市役所本館3階の議会事務局で交付している傍聴章を着けて入場してください。名前や住所などの記載は不要です。

傍聴後は、アンケートにご協力ください。閉会后にアンケートをとりまとめ全議員で共有しています。



問 本市の29年度の児童虐待相談・通報件数は。

答 相談件数は実件数180件、延べ件数1612件。通報件数は18件。



児童虐待ゼロの宗像市を目指して 宗輝会／小島 輝枝

問 本市の早期発見・早期対策の取り組みは。

答 母子保健事業に虐待防止の視点を加え、育児不安などから児童虐待に至らないよう予防に努めている。また保育所や幼稚園など子ども相談支援センターが連携し迅速な情報共有と適切な対応を行い、児童虐待の早期



発見・対策に努めている。 社会全体で子どもを育てる意識を共有するため、厚生労働省主催「子どもの虐待防止推進全国フォーラム」の誘致を。 事業の詳細について、情報収集に努めたい。



提出議案と議決結果

12月定例会で審議し可決した議案のうち、主な議案と賛否が分かれた議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

議案名	内 容
権利の放棄について	所有者が不存在である特定空家等について略式代執行により解体を行ったが、その費用の一部について回収の見込みがないため債権を放棄するもの
宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	福岡広域都市計画地区計画の変更、建築基準法の改正等に伴い、条例を改正するもの
宗像市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	東郷駅宗像大社口に自転車等駐車場を新たに設置することに伴い、条例を改正するもの
平成30年度宗像市一般会計補正予算（第4号）	平成30年度の補正予算を提案するもの

【賛否が分かれた議案名と議決結果（○：賛成した人 ◆：反対した人）】

議案名	議員氏名 議決結果	岩岡良	上野崇之	井浦潤也	笠井香奈枝	小林栄二	吉田剛	森田卓也	安部芳英	井上正文	岡本陽子	北崎正則	伊達正信	神谷建一	福田昭彦	小島輝枝	新留久味子	石松和敏	植木隆信	末吉孝
宗像市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宗像市市民カード条例等を廃止する等の条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆	◆
平成30年度宗像市一般会計補正予算（第3号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市渡船事業特別会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市漁業集落排水処理施設事業特別会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度宗像市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※花田鷹人議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

議員研修会

平成30年10月29日に、大野市で開催された福岡県中部十市議会議長会議員研修会に参加しました。

災害時の議会対応に早くから取り組んでいる滋賀県大津市議会の清水克士氏から「自治体の危機管理体制整備において議会は何ができるか」をテーマに、業務継続計画の必要性について事例を交



研修会の様子

えながら説明を聞きました。本市でも災害による被害がふえており、災害時に議会がすべきことは何かを真剣に考えていく必要があると感じました。

編集後記

議会の委員会改選に伴い、議会広報編集部会も12月定例会号から以下の6議員で行うことになりました。

今後、議会活動の様子を市民の皆さんにより親しみやすく、また分かりやすく伝える広報紙づくりに取り組んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

議会広報編集部会
部会長 北崎 正則



【後列左から】岩岡良委員、井浦潤也委員、小林栄二委員、上野崇之委員
【前列左から】笠井香奈枝副部会長、北崎正則部会長

会派の異動

平成30年12月21日に会派「とびうおクラブ」が解散し、同日に安部芳英議員が会派「政道（せいどう）むなかた」を、12月25日に北崎正則議員が会派「むなかたクラブ」を設立しました。

議員座談会を開催しました

平成30年10月に市内3カ所のコミュニティ・センターで議員座談会（議会報告会）を開催し、47人の皆さんと意見を交わしました。
各会場とも、テーマごとに分かれて意見交換をし、最後に参加者全員で総括を行うという形式で進行了ました。
ここで、会場ごとの様子を少しだけご紹介します。

◆日の里地区コミュニティ・センター会場

テーマ…「子育て支援」「団地再生・空き家対策」

団地再生の視点から、コミュニティバスなどの交通網の整備を求める意見や、若い世代の減少を心配して、子育てしながら働ける環境の整備、空き家対策と定住化推進を組み合わせた施策などを望む意見が出されました。

◆池野地区コミュニティ・センター会場

テーマ…「少子高齢化、子育て・教育」「まちづくり」

コミュニティ役員のなり手不足や地域の人間関係の希薄化といった意見が出されました。また、古くから住んでいる住民も、新しい団地に転入してきた住民も、もっと地域の行事に参加してほしい、コミュニティを通して交流を増やしたいといった意見が多く聞かれました。



◆自由ヶ丘地区コミュニティ・センター会場

テーマ…「暮らしやすいまちづくり」「にぎわいのあるまちづくり」

自然とのバランスが良い閑静な住環境を評価する声がある一方で、日の里会場と同様に、住宅と買い物場所・医療機関などを結ぶ交通手段の充実を求める声が上がっていました。また、議会のチェック機能などを問う意見も出されました。

◆まとめ

短い時間でしたが、市民の皆さんと直接話すことができ、大変有意義な時間となりました。皆さんの貴重な意見やアンケートの結果は、一般質問で取り上げるなど、今後の議会運営に生かしていきます。

今回の議員座談会の報告書は、花田議長から伊豆市長に手渡し、市政運営にも活用してもらうよう伝えました。また、2月4日に行われるコミュニティ運営協議会会長との意見交換会でも活用します。

議員座談会は来年度も開催する予定です。開催日が決まれば議会だよりやタウンプレスなどでお知らせします。多くの参加をお待ちしています。

今回の報告書は、各地区コミュニティ・センターに配布しています。また、市議会ホームページにも掲載しています。



報告書を伊豆市長に提出

市議会に関する問い合わせは
議会事務局
Tel0940(36)1119

市議会のくわしい情報や議会中継は
ホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索

※予算第1…一般会計
予算第2…特別会計・企業会計
▼一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。
▼請願の提出締切日は2月18日（月）です。
▼予算第1特別委員会…一般会計を、予算第2特別委員会は特別会計と企業会計を審査します。
▼本会議と委員会は、市内の公共施設やホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

20水	18月	14木	13水	12火	11月	7木	6水	5火	4月	3/1金	28木	27水	26火	2/25月	日程	内容
本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）	委員会予備日	予算第2特別委員会※2	予算第2特別委員会※2	予算第1特別委員会※1	予算第1特別委員会※1	建設産業常任委員会	社会常任委員会	総務常任委員会	本会議予備日	本会議（一般質問、大綱質疑）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（代表質問）	本会議（議案上程、提案理由の説明）		

3月定例会の

（予定）日程